

## 脱炭素化への移行に着目した、日本株式 ETF を新規設定

「i シェアーズ MSCI ジャパン気候変動アクション ETF」を6月8日に東京証券取引所に上場予定

2023年5月2日（東京） - ブラックロック・ジャパン株式会社（本社東京、代表取締役社長 CEO 有田浩之）は、「i シェアーズ MSCI ジャパン気候変動アクション ETF」（銘柄コード：2250）の新規上場が東京証券取引所により、本日承認されたことをお知らせいたします。

世界のサステナブル ETF の資産残高は4,200億ドルに拡大しており、欧州においてはETF全体の資金流入額の約5割を占めます。<sup>1</sup> 日本においても、2050年のカーボンニュートラル、脱炭素社会の実現に向けて、再生エネルギー等の推進とともに温室効果ガスの排出量が多い産業の脱炭素化に向けた移行（トランジション）における取り組みが推進されています。<sup>2</sup>

脱炭素化に代表される持続可能な社会への移行は、経済全体の再構築を促すものです。投資においてはこれに伴うリスクへの対応が求められる一方で、新たな技術やビジネスモデルに極めて大きな投資機会が生じているとブラックロックは考えています。このような環境を背景に、移行から生じる投資機会を捉えリスクに対処するための投資手法を模索しているお客様に選択肢をご提供すべく、ブラックロックではサステナブル ETF ラインナップの拡充を進めております。

この度、東京証券取引所により上場が承認された「i シェアーズ MSCI ジャパン気候変動アクション ETF」が連動対象とする MSCI ジャパン気候変動アクション指数(配当込み)は、脱炭素経済の実現に必要な投資の大半が炭素排出量が多い産業に集中していることを念頭に、このような高排出セクターを一律に除外しないセクターニュートラルなアプローチを取ります。企業の事業活動による炭素排出削減への足元の取り組み、および削減目標へのコミットメント状況と同時に、脱炭素に資する製品やサービスなどを通じたビジネス創出にも着目したポートフォリオの銘柄選定がなされます。

ブラックロック・ジャパン株式会社 ETF 事業部門 ETF 事業部長の越前谷道平は、「我々は、今後主流となる最も魅力的な投資機会のいくつかはトランジション・ファイナンスの分野になると確信しており、このような投資機会にアクセスするための選択肢として、i シェアーズ MSCI ジャパン気候変動アクション ETF を上場する運びとなりました。当 ETF が投資家の皆さまの資産形成の一助となれば幸いです」とコメントしました。「i シェアーズ ETF 東証上場シリーズ」は、「i シェアーズ MSCI ジャパン気候変動アクション ETF」が加わることで、全29銘柄となります。

### 商品概要

商品名	i シェアーズ MSCI ジャパン気候変動アクション ETF
銘柄コード	2250
連動を目指す指標の名称	MSCI ジャパン気候変動アクション指数(配当込み)
信託報酬率	年0.088%（税抜0.08%）以内 <sup>3</sup>

以上

<sup>1</sup> 出所：BlackRock Global ETP Landscape, 2023 March. 2023年3月末現在。

<sup>2</sup> 外務省 HP ([https://www.mofa.go.jp/mofaj/ic/ch/page1w\\_000121.html](https://www.mofa.go.jp/mofaj/ic/ch/page1w_000121.html)) 2023年4月18日アクセス。

<sup>3</sup> 信託報酬率は純資産残高に応じた段階料率を採用しております。500億円以下の部分は税込0.088%、500億円超の部分は税込0.066%であり、純資産総額の増加に伴い信託報酬率は低下します。

**ブラックロックについて**：ブラックロックのパーパス<sup>4</sup>は、より多くの方々が豊かな生活を送ることができるよう、サポートすることです。お客様の資金を預かり運用するフィデューシャリーとして、また金融テクノロジーにおけるリーダーとして、お客様の目標実現に必要なソリューションを提供しています。2023年3月末現在、運用資産残高はグループ全体で総額9.09兆米ドル（約1,210兆円<sup>5</sup>）にのびります。

**iシェアーズETFについて**：iシェアーズETFは世界最大<sup>6</sup>の資産運用残高を持つブラックロックが運用する上場投資信託（ETF）です。20年以上の歴史と経験のもと、2023年3月末現在、1,000本を超えるETFラインアップをグローバルに展開し、運用資産総額は約3.08兆米ドル（約410兆円）と、世界全体の31%のシェアを誇っています<sup>7</sup>。高い専門性を備えたポートフォリオ運用およびリスク管理チームにより運用されるiシェアーズETFは、グローバル市場の投資機会を投資家の皆様にご提供いたします。

**本資料に関するご留意事項**：本資料は、報道機関向けのプレスリリースとして作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、投資勧誘を目的として作成したものではございません。本資料は、信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。投資信託は、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元金および運用成果が保証されているものではありません。投資信託の運用による損益は、投資信託をご購入のお客さまに帰属します。投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。投資信託の取得のお申込みを行う場合は、最新の投資信託説明書（交付目論見書）の内容をご確認のうえ、ご自身でご判断ください。投資信託説明書（交付目論見書）につきましては、販売会社にご請求ください。

## ブラックロック・ジャパン株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第375号

加入協会 / 一般社団法人 日本投資顧問業協会、一般社団法人 投資信託協会、日本証券業協会、一般社団法人 第二種金融商品取引業協会

ホームページ [www.blackrock.com/jp/](http://www.blackrock.com/jp/)

〒100-8217 東京都千代田区丸の内一丁目8番3号 丸の内トラストタワー本館

Tel. 03-6703-4100（代表）

<sup>4</sup> パーパスとは、企業が何のために存在するのか、企業の社会における存在意義をさします。

<sup>5</sup> 1ドル=133.090円で換算。

<sup>6</sup> 出所：Thinking Ahead Institute, "The world's largest 500 asset managers"（2022年10月）、グローバルの運用資産残高ベース。

<sup>7</sup> 出所：BLACKROCK GLOBAL ETP Landscape（2023年3月）。日本の法令に基づく届出がされていない銘柄については、一般投資家の方が日本国内の証券会社で取引することはできません。